

地中の電線管の中へ送電ケーブルを入線する作業を開始しました

ドラムに巻いたケーブルをワイヤーで引っ張ります。写真手前はワイヤーの方向を変えるための滑車を積んだシーブ車です。(ケーブルを送出す側)



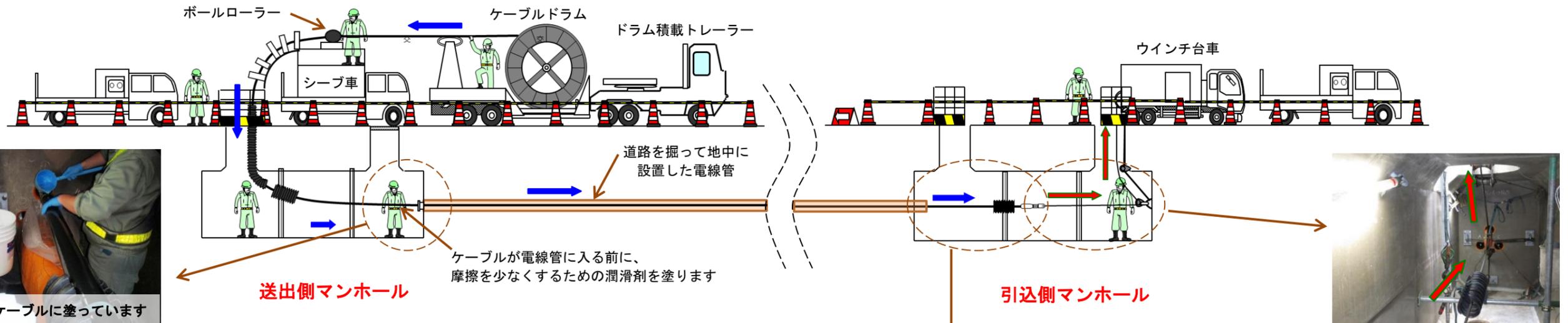
ドラムの下には、ケーブルを引っ張るとドラムが回転するようにローラーが置かれています。



ケーブルを引込む側では、先端にケーブルを固定したワイヤーをウインチで引っ張ります。



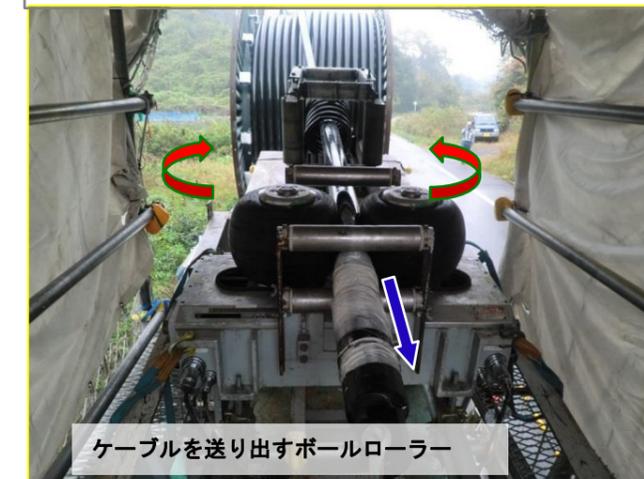
ウインチの丸い筒にワイヤーを巻きつけながら回転させケーブルを引っ張ります。



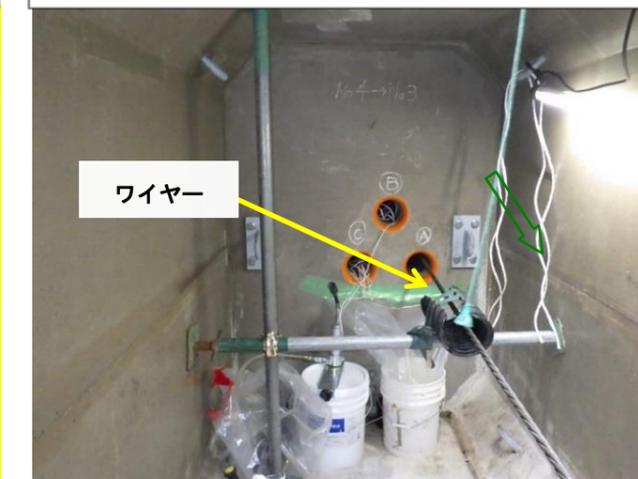
早く入線しすぎるとケーブルを傷めるため、入線する速度を決めて作業します。



シーブ車のボールローラーは2個のゴムボールでケーブルを挟みボールを回転させてケーブルを強制的に送り出します。



ウインチでワイヤーを引っ張り、ケーブルを引込んでいきます。



引き込んだケーブルは傷が無いかどうか等を確認し、ケーブルを接続するまで先端を養生(保護)しておきます。

